

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社共催 並木セミナー

「荷電化粒子検出器セミナー in 富山」

荷電化粒子検出器(CAD)は、不揮発性および半揮発性物質に対して高感度に検出でき、化合物の構造や性質に関係なく検出できるユニバーサルな検出器です。そのため、広く使用されているUV検出器の補完となり、有用なデータを提供します。また、ミックスモードカラムは、イオン交換と逆相の組み合わせにより高度な分離を実現するユニークなカラムです。

本セミナーでは、サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社より、CADの特徴と基礎、他の検出器と組み合わせたアプリケーションや幅広い活用事例について、ミックスモードカラムの特徴や活用事例、さらにバイアルの選択基準についてご紹介します。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

CADに有用なアプリケーション例

- ・ 糖分析:誘導体化せずに高感度に検出
- ・ 天然物や食品成分など、標準試料の入手が困難な成分の半定量分析
- ・ 医薬品製剤に含まれる原薬材料とカウンターイオン、混入物質の同時分析
- ・ 有機合成もしくは製造過程における不純物試験
- ・ バイオ医薬品やワクチンの品質管理における界面活性剤、アジュバンド、LNPの分析



☆開催概要(詳細は裏面をご覧ください。)

タイトル	並木セミナー 「荷電化粒子検出器セミナー in 富山」
主 催	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社
日 程	2025年7月25日(金) 13:30～15:35 (受付開始 13:00)
会 場	並木薬品株式会社(住所:富山県富山市問屋町3-1-33)
参加費	無 料
定 員	30名 (定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。)

☆お申込み・お問い合わせ

以下の内容をご記入いただき、並木薬品FAX 076-451-0085)までFAXをお送りください。また、お越しになられる際に御名刺を御持参していただければと思います。

貴社名	
ご所属	
氏名(複数の場合は複数)	
Emailアドレス	

13:30—13:35	ご挨拶
13:35—14:15(40分)	荷電化粒子検出器の原理と特長 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 米本 龍太 ...荷電化粒子検出器(CAD)は2005年のリリースから製薬／食品／化学工業と広い分野で新たな定量のツールとして採用されてきました。本セミナーでは皆様にさらにCADを活用いただくために、原理と検出器の特長について解説いたします。
14:15—14:25(10分)	休憩
14:25—15:10(45分)	荷電化粒子検出器のアプリケーション活用例の紹介 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 米本 龍太 ...荷電化粒子検出器(CAD)は、定量性と検出の網羅性に優れるためさまざまな測定に活用されています。代表的なものとして、他検出器では検出できない成分を検出する、未知成分などを逆グラジエント法により半定量するといった使用事例が挙げられます。さらに、他の検出器やHPLCシステムと組み合わせる応用的な分析法により、CADの利点をさらに引き出すことも可能となります。さまざまな可能性を有するCADについて、基本から応用までの活用例をご紹介します。
15:10—15:30(20分)	HPLCミックスモードカラムと Vialの選び方と最適化 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 服部 英靖 ...ミックスモードカラムは独自の表面ケミストリを備え、単体の溶離を容易に調整し、最大分離を得ることが可能です。逆相カラムでは対応できない化合物の分離に成功することが多く、イオン交換と逆相の組み合わせにより高度な分離を実現します。さらに、ミックスモードカラムは極性化合物、非極性化合物、イオン性化合物を一度の分析で分離することができます。本セミナーでは、これらのカラムの活用例や特徴について解説いたします。 また、バイアルの選択基準についてもご紹介しします。バイアルの材質(ガラス、プラスチック)、容量、キャップの種類など、HPLC分析に適したバイアルの選び方について詳しく説明します。
15:30—15:35	クロージング

*同一の移動相条件

RSD 10%の範囲

輸出品数

ノルウヰチン ノルカース ホモズチン スカース テキスチン ユンバリアエロ ケルタチン アミロチン メチオニ ラカース ケルカース フロチノール フロチスチン シカメン シクロチスチン フロチスチン ケルカチン フロチン フリミチン ケンチン ヘリチン ケチミチン フロチン

Figure 1 displays three stacked chromatograms (UV, CAD, and MS) of the sample. The x-axis represents Time (min) from 0 to 2. The y-axis represents intensity.

- UV Spectrum:** Shows two prominent peaks at 210 nm and 254 nm.
- CAD Spectrum:** Shows four peaks labeled: α, フロバプロール (Fluoroproline), クトプロフェン (Ketoprofen), and ペラバミル (Piracetam).
- MS Spectrum:** Shows two peaks in the Positive m/z 150-500 range.